

# 防府市新庁舎建設基本・実施設計業務委託プロポーザル

## 選定経過及び審査講評について

令和元年 8 月

防府市

防府市は、新庁舎建設基本・実施設計業務を委託する設計者を選定するに当たり、防府市新庁舎建設基本・実施設計業務委託プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置し、審査を行った。

一次審査及び二次審査の結果、設計者の代表企業となる優先交渉権者を次のとおり選定した。

なお、本プロポーザルでは、代表企業枠と地元企業枠を設けてそれぞれに参加募集を行っている。

## 1 優先交渉権者

株式会社 久米設計 九州支社

## 2 プロポーザルの経過

時期	項目
令和元年6月19日（火）	公募型プロポーザルの公告
令和元年6月25日（火）	質問受付期限
令和元年6月28日（金）	質問回答期限
令和元年7月2日（火）	参加申込書提出期限
令和元年7月29日（月）	技術提案書提出期限
令和元年8月7日（水）	一次審査
令和元年8月13日（火）	二次審査
令和元年8月13日（火）	選定結果通知

### 3 選定委員会委員

役職	氏名	所属・職名等
委員長	古田 健一	学識経験者 (徳山工業高等専門学校教授、一級建築士)
委員	松田 悦治	学識経験者 (一級建築士)
委員	加藤 久雄	学識経験者 (一級建築士)
委員	山根 和子	市民代表 (市民活動支援センター長)
委員	山本 和恵	市民代表 (子育て支援団体代表)
委員	中司 正樹 <sup>※1</sup>	行政関係者 (山口県総務部管財課長)
委員	水井 啓介 <sup>※2</sup>	行政関係者 (山口県総務部管財課施設マネジメント班長)
副委員長	森重 豊	行政関係者 (防府市副市長)

※1 任期：令和元年5月30日から令和元年8月8日まで

※2 任期：令和元年8月9日から

## 4 審査経過

### (1) 参加申込（代表企業枠及び地元企業枠）

- ・ 申込状況 代表企業枠 5者  
地元企業枠 10者

- ・ 資格確認 防府市新庁舎建設基本・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザル実施要項（以下「実施要項」という。）により提出された参加申込書等の書類審査を行い、申込者全てが要件を満たすことを確認。  
地元企業枠の参加申込者は、10者全てを共同企業体の構成員候補者とした。

### (2) 一次審査（代表企業枠）

- ・ 対象者数 5者

- ・ 審査 提出された参加申込書及び技術提案書について、実施要項の評価項目に基づいて審査を行い、二次審査の対象者として、5者全員を選定した。

### (3) 二次審査（代表企業枠）

- ・ 対象者数 5者

- ・ 審査 技術提案書に関するプレゼンテーション及び選定委員会によるヒアリングを行い、選定委員会委員の評価点の平均値が最上位の者を、優先交渉権者として選定した。

- ・ 審査対象（参加申込受付順。二次審査の審査順序は、技術提案書提出時のくじ引きで決定）

- ① 株式会社 久米設計 九州支社
- ② 株式会社 山下設計 関西支社
- ③ 株式会社 石本建築事務所 九州オフィス
- ④ 株式会社 東畑建築事務所 広島支所
- ⑤ 株式会社 日本設計

## 5 審査講評

審査を通して、全ての提案者が、意欲と熱意を持って本プロポーザルに取り組まれたことが感じられました。各提案は、これまでに培われた経験や技術力が十分に発揮されたものであり、いずれも甲乙つけ難い、完成度の高いものでした。

一次審査及び二次審査の結果、選定委員の平均点数の最上位者である、株式会社久米設計九州支社を優先交渉権者に選定しました。

選定した優先交渉権者については、防府市の庁舎に求められる技術提案の課題を的確に把握し、立地や敷地の特性を活かした実現性の高い提案をされたこと、工期の短縮やコスト管理手法に関して独自の取り組みを示されたこと、また、明瞭で分かりやすいプレゼンテーションと選定委員の質疑に対する的確に応答されたことが高く評価されました。

今後は、代表企業として地元企業との設計共同体を結成され、市民の意見を取り入れながら、迅速かつ確実に設計業務を進められることを期待します。

おわりに、本プロポーザルに参加をいただきました関係者の皆様におかれましては、貴重な時間を費やし、真摯に取り組んでいただきましたことに対しまして、心から敬意を表します。

令和元年 8 月 13 日

防府市新庁舎建設基本・実施設計業務委託プロポーザル選定委員会  
委員長 古田 健一